



SESERAGI—MISHIMA  
ROTARY CLUB  
WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2014～2015年度 RI会長 ゲイリー C. K. ホアン  
RIテーマ ロータリーに輝きを

クラブテーマ「感謝の心で出席しよう」会長 矢岸貞夫

副会長 鈴木政則 幹事 小林 勝

第1228回例会  
2015.5. 10(日)晴

司会:岡 良森君 指揮:岡 良森君  
ロータリーソング「奉仕の理想」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 矢岸貞夫君

皆さまこんにちは、木々の緑もさわやかな季節となりました。ゴールデンウィークで例会も休みの中、旅行や家族サービス、家でゴロゴロ休養等、様々な過ごし方を楽しんだ事と思います。

本日、今年度最後の「春の家族会」を親睦委員会の企画で中伊豆ワイナリーヒル、中伊豆ワイナリーシャトーTSにおいて会員家族50人ほどの参加を得て楽しく行われました。例会終了後、服部親睦委員長の挨拶で始まり、十二支めぐり(自然いっぱい散策コース)では、新緑の中ぶどう畑を30分ぐらいかけてほぼ全員が中伊豆ワイナリーヒルから十二支スタンプラリーに参加し、その後ブドウ棚の下、レストラン「グラッパの蒸留所」に於いて、シャトーTSオリジナルワイン、ビール等の飲み放題、肉等の食べ放題で楽しく過ごしました。天然中伊豆温泉「縄文之御神湯」で疲れをいやして帰る等の楽しみ方も充実した一日でした。親睦委員の皆さまに感謝、感謝です。

最後に残念な報告をしなければなりません。会員の根津延和君の訃報のお知らせです。昨年12月に体調を崩し、順天堂病院で心臓の手術を受け、その後経過が良く退院され、仕事にも復帰し元気になった矢先、3月9日に容態が急変し、再度、心臓の緊急手術を行いましたが一進一退の状態が続き意識が戻らず4月29日午後4時14分に亡くなりました。大変残念な結果となってしまいました。ここに謹んで哀悼の意を表すと共に心からご冥福をお祈り申し上げます。

出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	28/35	80.00%	32/35	91.43%
今回	23/35	65.71%	会員総数	38名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

石井(司)君、大房君、兼子君、小島君、杉山(隆)君、鈴木(真)君、田中君、土屋君、中村君、望月君、山口(雅)君、山本君

ROTARY NEWS

ポリオワクチン開発から60周年

4月12日は、ジョナス・ソーク博士が1955年にポリオワクチンを開発してから60周年という記念すべき日でした。安全で効果的であるとして今日に至るまで利用されているこのワクチンが大きな後押しとなり、この60年の間に世界におけるポリオ発生数は99%減少しています。現在、常在国は3カ国(アフガニスタン、ナイジェリア、パキスタン)を残すのみとなり、ポリオという恐ろしい病が世界からなくなる日まで、本当に「あと少し」のところまで来ています。ソーク博士による不活化ワクチン(IPV)は、世界的なポリオ撲滅活動の進展に欠かせないものですが、このワクチンが広く利用される以前は、米国だけでも年間35,000人がポリオに感染していました。ワクチン導入から2年後の1957年には発生数が90%減少、1979年には米国でのポリオ撲滅が達成されました。

しかし、世界規模でこのワクチンの効果が表れるまでには時間がかかりました。世界規模でのポリオ撲滅への取り組みとして、ロータリーが世界保健機関(WHO)、ユニセフ、米国疾病対策センター(CDC)とともに「世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)」を開始した1988年、実に125カ国でポリオが子どもたちの健康を脅かしていたのです。それから四半世紀を経た現在、常在国は3カ国となり、ナイジェリアでは現在、ポリオの無発生が8カ月継続しており、アフリカ大陸でのポリオ撲滅が目前に迫っています。

GPEIでは現在、ポリオ撲滅最終戦略計画が進められており、今年中に120カ国で不活化ワクチンが導入される予定です。この戦略計画は、GPEIだけでなく、Gavi(ワクチンと予防接種のための世界同盟)と世界最大のポリオワクチン製造元であるサノフィパスツール社が中心となって実施するものです。

同社のオリビエ・シャーマンCEOは次のように話します。「120カ国以上の国々が不活化ワクチンを導入することによって、ポリオ撲滅の最終章が始まると言えるでしょう。弊社では、経口ポリオワクチン(OPV)から始まったポリオ撲滅活動において、不活化ワクチンが重要な役割を果たすことを、長年の間認識してきました」

# 春の家族例会

中伊豆ワイナリーシャトーTS

